

安全な家づくりのため、工事見積の「安全衛生経費」は大切な費用です！



●新築やリフォームをはじめとする建設工事では、ヘルメットの着用や足場の設置など、労働災害防止対策を講じることが法律で義務付けられています。これらを適切に実施するために、工事見積に「安全衛生経費」が含まれていることが重要です。



現場での災害・事故リスクを知ろう

建設現場は、転落や重機による災害・事故が発生しやすい環境です。2023年には223件の死亡災害が発生し、全産業の約30%を占めています※。

※ 出典：厚生労働省「令和5年労働災害発生状況」

建設業の3大死亡災害



安全衛生経費とは何か？その必要性やメリットを理解しよう

安全衛生経費とは、建設現場での災害・事故を未然に防ぐために必要な費用です。次のような労働災害防止対策の適切な実施は、法律上で義務付けられています。

保護具の購入費用	ヘルメット、安全靴、安全帯など
仮設設備の設置費	足場や転落防止ネットの設置
安全教育の実施費用	作業員への安全講習など

安全衛生経費を確保することで、発注者には次のようなメリットがあります。

安全性の確保	災害・事故のリスクを減らし、作業が安全に進められます。
工事の品質向上	安全対策がしっかりと講じられた現場では、作業効率が上がり、工事の品質も向上します。



安全衛生経費の確保にご協力をお願いします

安全な工事を行うため必要不可欠な安全衛生経費ですが、コスト削減のために十分確保されないケースが少なくありません。業者を選定する際には、しっかりと安全衛生経費を計上している業者をお選び頂くようお願いいたします。

